

パソコン同好会

放送大学山口学習センターサークル

機関誌 No. 40

Feb. 19, '12.

文責 井手明雄

1, 第四十五回パソコン同好会

- (1) 開催日: 11月20日(日) 13:30~15:00
- (2) 場所: 放送大学山口学習センター小講義室(山口大学・大学会館内)
- (3) 内容: ① ワードによる図形表現-7- 黄金分割の図形の作成。
植物の形態の中に黄金分割で説明されることがある、など話し合った後、縦・横の長さの比が2対(1+ルート5)の黄金比になる長方形を作図した。機関誌 No. 39 に詳細に記述しています。ネットで見てください。

2, 12月、1月の同好会例会

12月例会は、会員が多忙であること、1月例会は会場の準備ができないことなどにより、休会とした。

3, Q & A

Q: 写真に額縁を付けるには ?



A: ① 「挿入」タグから「図」グループの「図」を選択し、ファイルから写真や図を挿入。② 「図ツール書式」タグから「図のスタイル」グループの「メタルフレーム」アイコンを選択します。③ 同じく「図のスタイル」グループの「図の枠線」の「▼」をクリックして、枠の「色」を設定します。写真は絶滅危惧種の「コバンノキ」です。

4, 第四十六回パソコン同好会

- (1) 開催日: 2月19日(日) 13:30~15:30
- (2) 場所: 放送大学山口学習センター小講義室(山口大学・大学会館内)
- (3) 内容: ワードでのオブジェクト挿入について

ワードでのオブジェクトの挿入

1、オブジェクトの挿入とは

オブジェクトとは、英語で、物、目標物、対象という意味ですが、パソコンでは、操作対象となるファイルのことを指すようです。これが挿入されるということは、例えば画像は、固定された「図」として挿入されるのではなく、アプリケーションを伴って挿入されるので、画像はワードの上で処理できます。

ワードとアプリとをそれぞれ別のウインドウとして操作する事と同じです。

2、図表の挿入

図表の挿入を「オブジェクト」でファイルとして挿入すると何時でもエクセルの表やグラフの操作ができるようになります。

- ① エクセルを立ち上げ、「挿入」タグの「オブジェクト」をクリックします。
(図1)

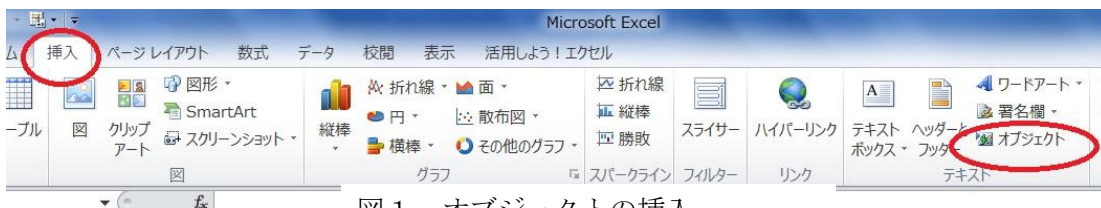


図1 オブジェクトの挿入

- ② 「オブジェクト挿入」ダイアログが表示されるので「ファイル」タグをクリックし挿入したいエクセルファイルを指定します。その上でラジオボタンの「リンク」をチェックした上で「OK」を押します。

ここで、「新規作成」タグをクリックして、オブジェクトの種類「Microsoft Graph グラフ」のを選択して (図2)、「OK」を押しても、次の図

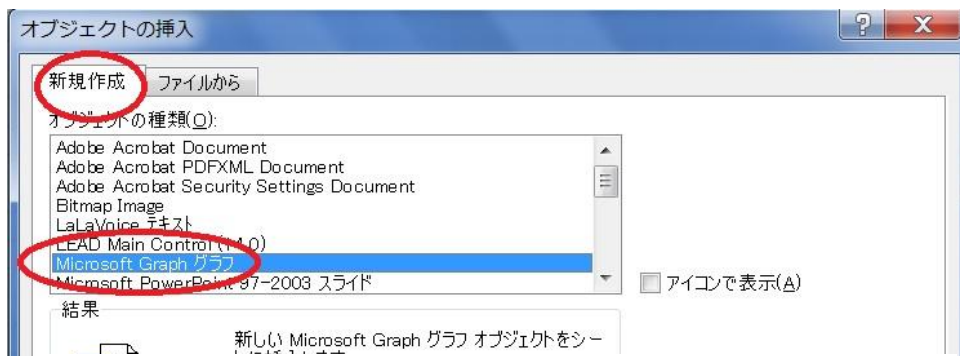


図2 MicrosoftGraph グラフのオブジェクト挿入

グラフが
出ます。
(図3)表
の中の項
目や、数值
などを変
更させると
グラフがそれ



図3 挿入された表とグラフ

応じて変動します。

③ 図の体裁は従来の方法で整えます。関係のないところをクリックすると表が消失します。再度、図をダブルクリックすると、編集できるモードになります。

3, 文章朗読、

文章を朗読させるには、ソフトが必要ですが、
 HOYA 音声合成ソフト・・・<http://www.voicetext.jp>
 SoftTalkVB・・・<http://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se412443.html>
 LaLaVoice・・・<http://dynabook.com/assistpc/download/vistaup/manu/apphtm/A-LaLaVoice-950804.htm>

東芝のパソコンは「LaLaVoice」が導入されていますので下記のようにすぐ使えます。以下は「LaLaVoice」を使つての例です。

① 「オブジェクト挿入」ウインドウの「新規作成」タグのリストの中から「LaLaVoice テキスト」を選択します。「アイコンを表示」に「レ」を入れます。

② 「図形を編集します」というアイコンが出来ますので、ドラッグして大きさを整えます。

別にこの中に文章を貼り付けて下さい。適当な文例が見あたらない時は、ネットからコピーするか、自分で適当な文書を書き込んで下さい。



図4 挿入された「LaLaVoice テキスト」のウインドウ

アイコンは左から、「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」、「読み上げ開始」、「一時停止」、「読み上げ中止」、「音声合成のプロパティ」、「読み上げ方法の設定」、「トピック検索」です(図4)。

文章を貼り付けた後、左から、4番目のアイコンをクリックして、どうなるか試みて下さい。(図5)

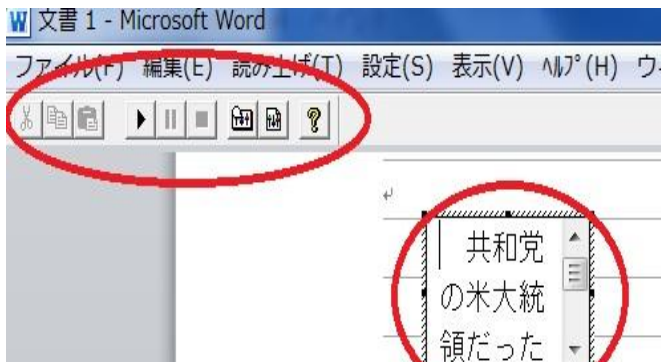


図5 ボックスにテキストを貼り付け、読み上げ開始ボタンをクリックすれば音声が出てきます。

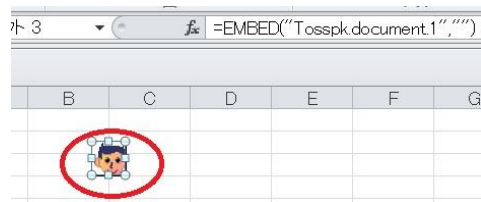


図6 他箇所クリックし、ボタンのみの表示になった

③ 関係のないところをクリックすると、人の顔のアイコンが残ります(図6)。これをダブルクリックすると読み上げが開始されます。これを編集したいときは、アイコンを右クリックし、リストから、「LaLaVoice テキストオブジェクト」を選択し「編集」をクリックすると(図7)、②の状態になるので、「音声のプロパティ」から音量、読み上げ速度を設定出来ます。「読み上げ方法の設定」から、記号や特殊文字などの読み方を指定出来ます(図8)。

「適用」「OK」をクリックしますと設定を変更出来ます。



図8 音声の読み上げ条件の設定のボックス

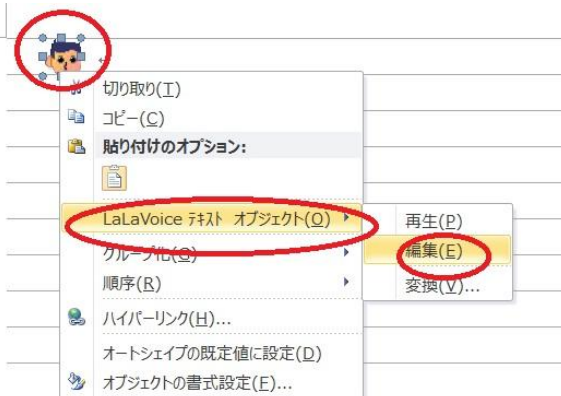


図7 LaLaVoice テキストオブジェクト

4. 数式の記述

右のような数学で使う数式を記述してみましょう。

(1) 行列式

①「オブジェクト挿入」ダイアログが表示されるので「新規作成」タグを

$$\text{行列式の計算は、} \begin{vmatrix} 2 & 1 \\ 3 & 2 \end{vmatrix} = 4 - 3 = 1$$

$$\text{分数の表現は、} \frac{1}{3} = 0.333\dots$$

$$\text{不定積分は、} \int x dx = \frac{1}{2}x^2$$

$$\text{定積分は} \int_0^2 x dx = \left[\frac{1}{2}x^2 \right]_0^2 = 2 - 0 = 2$$

クリックして、
オブジェクト
の種類
「Microsoft
数式 3. 0」
を選択して
(図 1 0)、
「OK」よう
に記入ボックスと記号ツールが表示される

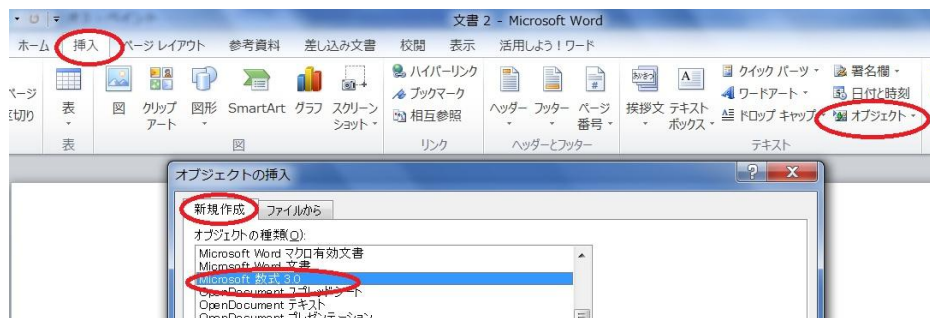


図 1 0 Microsoft 数式 3. 0 を選択

② ツールの中から右の方の「行列テンプレート」をクリックして行列のいずれかのタイプを選択します。小さい箱の中に数値を入れます。括弧の中に入れる数値群を選択し、ツールの左端の方の「かっこのテンプレート」をクリックして行列式の記号を選択します。後は普通の通りで式が完成です。

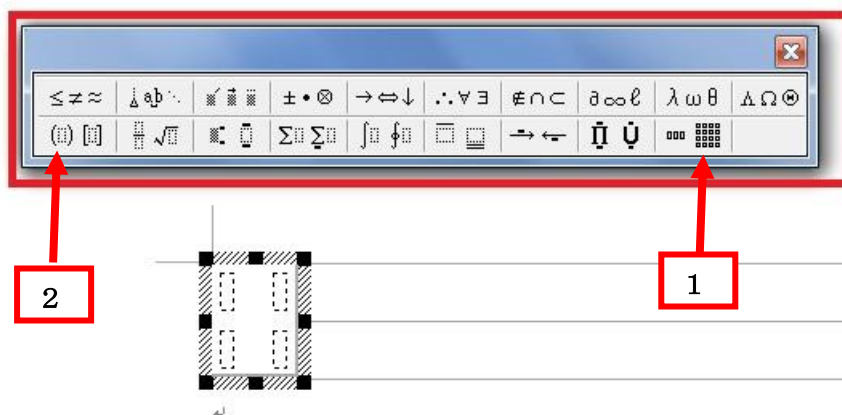


図 1 1 記入ボックスと記号ツールが表示される。右の方の「行列テンプレート」をクリックして現れた 2 行 2 列の書式の型が出る

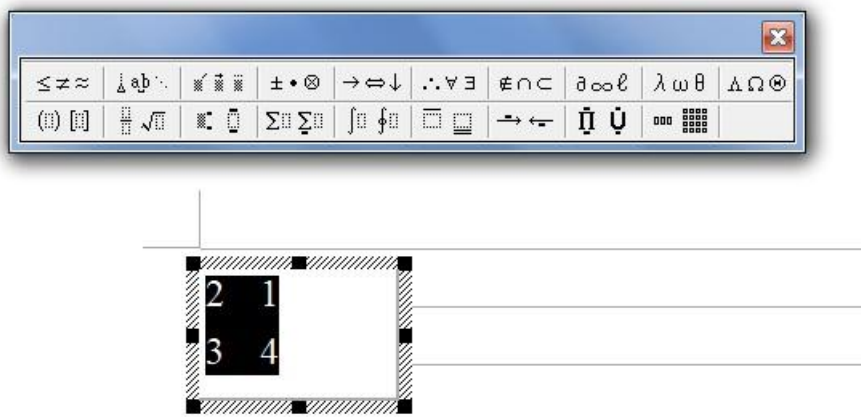
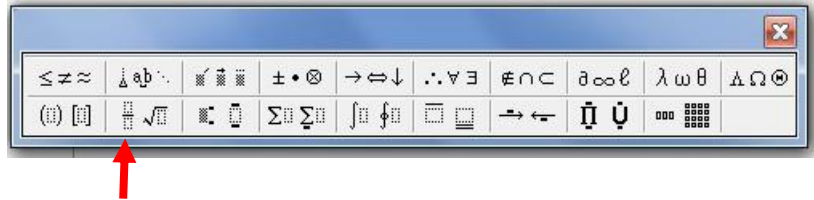


図 1 2 記入したボックスを選択し行列式の線を付ける

(2) 分数

① 上記の作業枠を [Ctrl] を押しながら、マウスをドラッグし、作業枠を複製する。

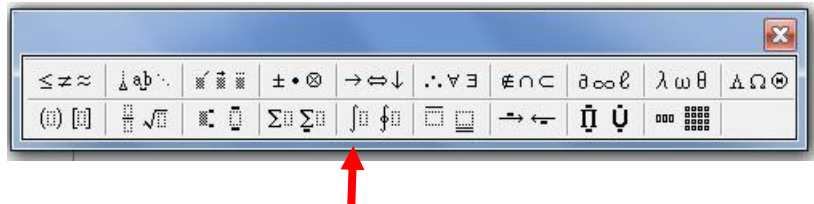
② 分子をタイプし、アクティブにし、矢印をクリックし、分母をタイプインする。



(3) 不定積分

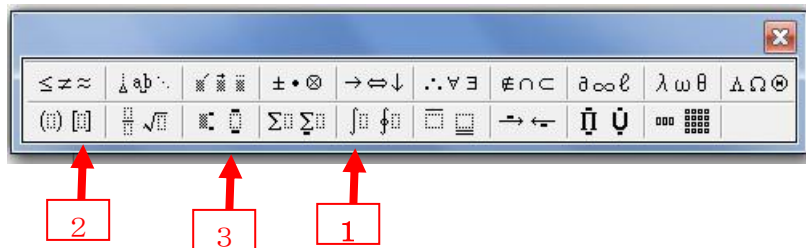
① 上記の作業枠を [Ctrl] を押しながら、マウスをドラッグし、作業枠を複製する。

② 矢印の積分記号を選択し、数式を記入する。



(4) 定積分

① (3)と同様にし、定積分の記号を書き、積寸範囲をタイプする。



② 積分値を書いた後、括弧の範囲をアクティブにし、括弧を付け、上図 3 の記号を選択、タイプする。

(5) 二次方程式の根

演習として、今までやった事を元に二次方程式の根の式を、書いてみましょう。

答えは、これをダブルクリックしますと、式を修飾できます。

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$